

事業計画書 損益予算書

平成29年度
(第8期)

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

一般社団法人日本流行色協会

101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-31 第36 荒井ビル 6F
TEL. 03-5275-1016 FAX. 03-5275-1017

平成29年度事業計画

政治、経済など世界的なレベルで大きな変革の時期を迎えている現在、日本のモノづくりの現場でも、第四次産業革命といわれる人工知能や IoT、ロボットなど新しいテクノロジーを積極的に活用したモノづくり改革が進められています。

一方消費者は、モノを持つことよりも、経験・体験に価値を求めています。

このような社会では、日本が持っている世界トップレベルのものづくり技術に加えて、消費者の情感に寄り添うデザインがこれまで以上に求められます。とりわけカラーは、マテリアル、仕上げと合わせて技術力と一体となった進展が望まれています。この潮流を受け「一般社団法人日本流行色協会」(JAFCA)には、これまで以上に色彩を軸とした高度なコーディネート能力やコンサルティング能力を必要とされる事業活動が求められています。

そこで、JAFCAは次の3点を目標に設定し活動していきたいと考えております。

- (1) 会員の色彩活用サポート
- (2) カラーデザイン活用を促す為のPR
- (3) 色彩を軸とした異業種との共創

以上の活動の実現のため、今年度は次の通りの事業活動を策定いたしました。

平成29年度事業計画に於ける重点項目

1. 会員満足度の向上と会員拡大による協会運営の安定化
2. 会員参加による事業の企画と活性化事業運営力の強化
3. コンサルティング事業強化の為の外部ブレンネットワーク構築
4. カラー分野における人財開発事業の強化

平成29年度事業計画の概要

1. カラートレンド情報事業

重点ポイント：

従来のJAFCA発のトレンドカラー情報の向上に加え、異業種間のカラーデザイン戦略に関わる情報交換や会員間のコラボレーションによるビジネスチャンスの創出を可能にする交流の「場」の提供を行う。

(1) 部会運営

- プロダクツ・インテリア部会、レディスウェア部会、メンズウェア部会がそれぞれ、或いは異なる部会で共通の目的による活動を行う。
 - ・研究会の運営、セミナー開催によって部会横断的な活動を行う。
- JAFCAカラー活用方法を解説するセミナーの実施。

(2) 委員会・分科会・研究会運営

- インターカラー日本委員会 インターカラー日本の提案力・発信力の向上。
- 化粧品分科会、自動車色彩分科会、メンバーの積極的な参加を促すための内容検討の継続。新たなメンバー獲得に向けた広報活動の検討。
- 高齢者を元気にするカラーデザイン研究会
 - ・5年計画で、科学的な根拠に基づいた JAFCA 発のエビデンスを作成する。
 - ・新たにメンバーを募集し、活動を拡充する。

(3) 情報発信

- 媒体ごとの提供情報の整理および内容の充実。
 - ・季刊流行色の編集会議を活発に行い、カラーパレット情報との連動を図る。
 - ・ホームページの内容充実。

2. 出版事業

重点ポイント：

『流行色』誌の内容充実により、新規購読者の獲得。

JAFCAの持つコンテンツの有効活用と一般認知向上の為、協会内にあるコンテンツによる出版を検討。

- 季刊「流行色」誌の新規購読者獲得に向けたコンテンツの再検討と体制強化。
 - ・編集体制の強化、外部執筆陣との連携によるコンテンツの充実。
- JAFCA保有コンテンツによる出版検討の継続。
 - ・色彩ベーシックコーステキスト作成、計画、執筆、一般販売を目指す。

3. 研修会事業

重点ポイント：

カラートレンド情報活用の意義や方法についての認知向上を目指し、出版事業との連動や、関係諸団体との協業によるセミナーを開催。

(1) 主催セミナー：

- ・カラートレンドセミナー：トレンドカラー解説 年2回 東京・大阪開催
- ・色彩講座ベーシックコース：色彩基礎講座 年2回 東京開催。
- ・センサリーデザインセミナー：CMFデザインを含む感覚に訴求するデザインについて、広く探究するセミナーや見学会、勉強会を開催。
- ・「カラートレンド形成の理由」に関するセミナーを実施。
- ・「高齢者を元気にするカラーデザイン」研究会の成果をセミナーで、一般にも発表。
- ・色彩講座アドバンスコースの開設検討・実施

4. イベント事業

(1) オートカラーアワード

- ・リニューアルした形をベースとして継続、拡大・新規参入を促進する。
- ・第20回開催を機に、運営の一部を外部へ委託しより充実したイベントとする。
 - ・他団体とのコラボレーション企画により、認知度向上を検討。

5. 指導監修事業

重点ポイント；

JAFCAの収益事業の柱として、営業体制の強化、対応体制を構築。
フレキシブルな対応実現のため、外部協カブレーンの確保、組織化しコンサルティング分野の領域拡大を図る。

○JAFCAコンサルティング対応分野

(1) 色彩基礎知識

・企業などのセミナー、ワークショップ企画や講師派遣など。

(2) 色彩情報の収集、整理、分析

・商品の色彩管理、市場動向分析など。

(3) 創造力増強プログラム

・カラーデザイン発想強化プログラムなど。

(4) 色彩の市場戦略

・ディレクションカラー選定、カラー戦略立案など。

(5) 意匠開発

・コンセプト設計、意匠表現、プロトタイプ制作等のプロデュース。

○大学、専門学校等への出講・講師派遣

・学生向けにカラーの重要性、カラートレンドの意義等について啓蒙活動。

○共催セミナー、講師派遣

・他団体との共催セミナー、新講座の開催検討。

6. 国際活動

(1) ミラノサローネ、インターカラー等、デザインやカラーに関する国際イベントへの参加・視察。

・インターカラー（国際流行色委員会）：日本代表として年2回参加

・ミラノサローネ：4月外部旅行会社とのコラボレーションによる見学ツアーを実施。その後詳細セミナーを開催。

(2) パントンとの連携：合同セミナーを開催。

(3) 北京京盛风向管理咨询有限公司開催セミナーへ講師派遣。

7. 関連機関との連携

(1) 東京商工会議所との連携

・カラーコーディネーター検定に関する協力等。

(2) 各自治体との連携拡充

・カラーデザイン戦略による商品力向上などの重要性の提言。

・地域産業の振興のためのトレンドカラーの重要性の提言。

8. 広報活動

- 11月16日（いい色の日）に「今年の色・来年の色」を発表。
 - ・専門委員、他団体との連携の継続と拡充。
 - ・「今年の色」を活用した商品企画等、企業とのコラボレーションによる商品開発の検討。
- ホームページ、SNS、webのプレスリリースサービスを利用した広報活動の強化。
- カラートレンド情報の露出による一般への認知度向上を図る。

9. 会員増強活動

- 法人会員に向けて、常任理事会・理事会が会員数の増加に対する提案・促進の責任を担う体制の強化。
- 新分野での研究会立ち上げによる従来会員業界以外の会員獲得
- 入会キャンペーン期間（年2回）を設け、カラーデザイン活用を促すためのセミナーを開催し新規会員獲得に繋げる。
- ターゲットにあわせたPRツールを作成し、決め細やかな会員勧誘に勤める。

平成29年度 第8期

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

平成29年度損益ベース予算書

(単位：円)

科 目	①平成29年度予算額	②平成28年度予算額	増減額①-②	平成28年度決算額
I. 収益の部				
会費収入	44,285,000	46,210,000	▲ 1,925,000	43,975,000
インターカラー日本委員会会費	6,020,000	6,020,000	0	6,020,000
化粧品分科会費	3,300,000	3,300,000	0	3,300,000
自動車色彩分科会会費	1,380,000	1,440,000	▲ 60,000	1,380,000
新規研究会会費 <small>(高齢者を元気にするカラーデザイン研究会)</small>	1,200,000	1,200,000	0	1,020,000
オートカラーアワード事業収入	7,500,000	6,500,000	1,000,000	7,360,980
研修会事業収入 <small>(セミナー事業)</small>	7,300,000	8,000,000	▲ 700,000	7,340,888
指導監修事業収入 <small>(コンサルティング事業)</small>	10,000,000	9,000,000	1,000,000	10,832,081
出 版 収 入	94,000	110,000	▲ 16,000	186,864
購 読 料 収 入 <small>(「流行色」購読料)</small>	10,710,000	10,532,000	178,000	9,876,144
広 告 料 収 入	658,000	640,000	18,000	658,400
60周年事業収入	268,000	296,000	▲ 28,000	244,960
雑 収 入 <small>(その他の事業収入・受取利息含む)</small>	60,000	220,000	▲ 160,000	162,645
当期収益合計	92,775,000	93,468,000	▲ 693,000	92,357,962
前期繰越利益剰余金	▲ 2,003,415	▲ 5,734,686	3,731,271	▲ 5,734,686
合計	90,771,585	87,733,314	3,038,271	86,623,276

(単位：円)

科 目	①平成29年度予算額	②平成28年度予算額	増減額①－②	平成28年度決算額
Ⅱ. 費用の部				
1. 事業費				
インターカラー日本委員会事業費	4,200,000	4,170,000	30,000	3,918,306
化粧品分科会事業費	2,580,000	2,674,000	▲ 94,000	2,536,566
自動車色彩分科会事業費	700,000	700,000	0	687,842
新規研究会事業費 <small>(高齢者を元気にするカラーデザイン研究会)</small>	300,000	300,000	0	117,144
オートカラーアワード事業費	5,600,000	5,000,000	600,000	5,641,729
研修会事業費 <small>(セミナー事業)</small>	2,970,000	3,054,000	▲ 84,000	2,487,429
指導監修事業費 <small>(コンサルティング事業)</small>	3,000,000	2,800,000	200,000	3,181,157
出版事業費	20,000	30,000	▲ 10,000	20,322
季刊誌 製作費 <small>(「流行色」購読料)</small>	8,554,000	11,000,000	▲ 2,446,000	9,006,617
広告制作費	10,000	20,000	▲ 10,000	0
トレンドカラーサンプル製作費	5,100,000	5,357,000	▲ 257,000	4,439,289
広報普及費	2,010,000	2,000,000	10,000	1,925,288
調査研究費	276,000	252,000	24,000	334,098
60周年事業費	258,000	219,000	39,000	5,544
事業費 計	35,578,000	37,576,000	▲ 1,998,000	34,301,331

(単位：円)

科 目	①平成29年度予算額	②平成28年度予算額	増減額①－②	平成28年度決算額
2. 管理費				
人件費	33,600,000	34,000,000	▲ 400,000	31,481,425
福利厚生費 (法定福利費を含む)	5,100,000	5,100,000	0	4,541,001
退職給付費用	1,580,000	0	1,580,000	1,583,878
支払報酬	350,000	350,000	0	345,600
諸 会 費	290,000	290,000	0	290,000
支払手数料	290,000	300,000	▲ 10,000	252,629
事務所賃借料	9,120,000	9,120,000	0	9,113,362
会 議 費	860,000	860,000	0	816,943
事 務 費	3,850,000	3,500,000	350,000	3,684,433
修 繕 費	10,000	0		59,184
渉 外 費	40,000	40,000	0	18,400
租税公課	1,360,000	1,250,000	110,000	1,361,300
減価償却費	650,000	0	650,000	707,205
雑 費	10,000	30,000	▲ 20,000	0
法人税等	70,000	70,000	0	70,000
管理費 計	57,180,000	54,910,000	2,270,000	54,325,360
3. 予備費	0	200,000	▲ 200,000	0
当期費用合計	92,758,000	92,686,000	72,000	88,626,691
当期損益	17,000	782,000	▲ 765,000	3,731,271
次期繰越剰余金	▲ 1,986,415	▲ 4,952,686	2,966,271	▲ 2,003,415